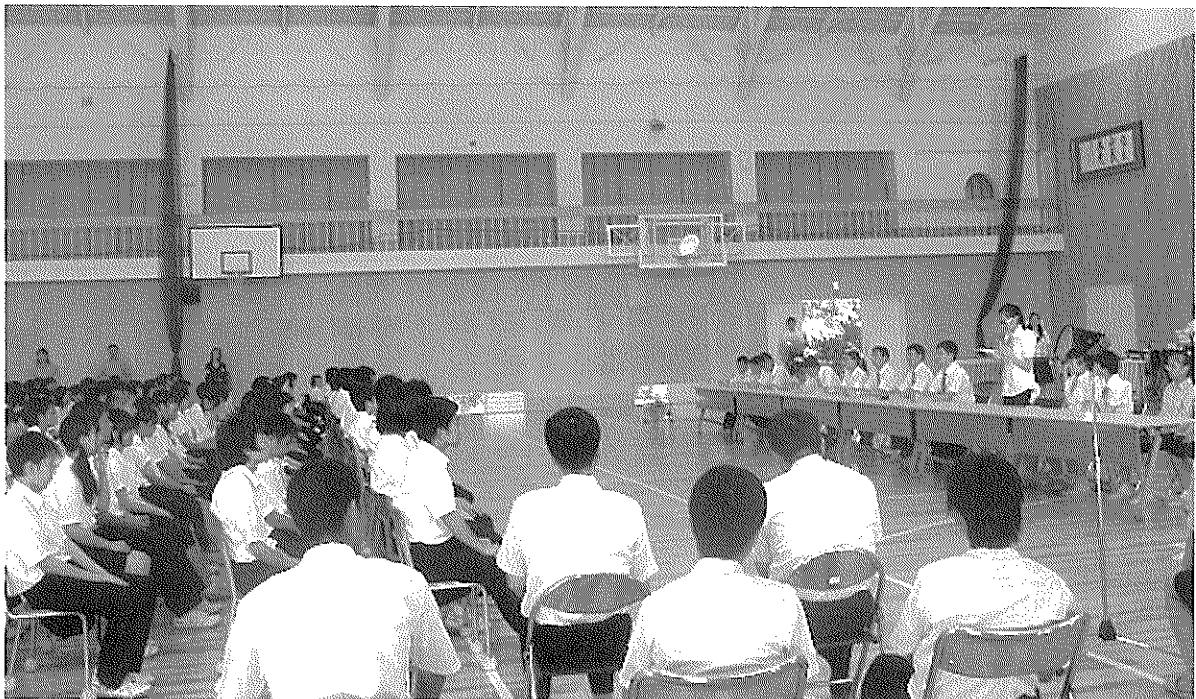


# Friendly Awara

## VOL.9

### 紹興市文理学院附属中学校友好訪問団受入



全体交流会（芦原中学校にて）



齊藤会長

～ごあいさつ～

会員の皆様におかれましては、本協会の事業推進及びあわら市、紹興市両都市間の相互理解と友好促進にご理解とご協力を賜り心からお礼申し上げます。

さて、昨年は、日中国交正常化40周年にあたり、様々な事業が予定されておりましたが、国家外交をめぐる意見の相違から式典の延期や中止が相次ぐなど、非常に残念な年となりました。

あわら市におきましても、7月に紹興文理学院附属中学校16名の訪問団を受け入れたものの、10月に予定されていた紹興市での日本文化ウィークが中止となり、更には、昭和61年から継続されてきたあわら市日本中国友好親善少年使節団の訪中は、12月から3月に延期し渡航の準備を進めていましたが、中国国内で大気汚染源の微小粒子状物質「PM2.5」が取り上げられたことから、生徒の健康を考慮し、やむなく中止となりました。

このような状況の中、本年は藤野巖九郎先生と文豪魯迅との師弟愛が機縁となった昭和58年5月の友好都市の議定書の締結から記念すべき30周年を迎えます。このような時こそ、これまで築き上げてきた両市の絆を礎に、友好関係の一層の発展・充実に取り組んで参りますので、皆様の一層のご協力をお願い申し上げます。

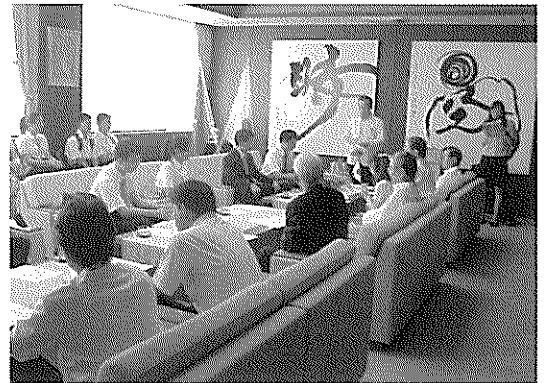
## ～友好の絆～

### 紹興市文理学院附属中学校友好訪問団受入

章华民副校長を団長として紹興市文理学院附属中学校友好訪問団一行 16 名（うち生徒たちは 11 名）が 2 年ぶりにあわら市を訪問しました。

- 7 月 16 日 小松空港到着後、県内観光（東尋坊等）へ  
 7 月 17 日（AM）あわら市表敬訪問、藤野巖九郎記念館視察  
 （PM）芦原中学校訪問（歓迎式典、授業参加、全体交流会）  
 生徒はホームステイ先へ  
 7 月 18 日 見送り

あわら市表敬訪問では、寺井靖高あわら市教育委員会教育長から歓迎の挨拶後、それぞれ出席者の紹介があり、終始和やかな雰囲気での交流が進められました。（写真：表敬訪問）



表敬訪問

芦原中学校では、生徒が校門から玄関まで両サイドに分かれて、訪問団を温かく出迎えました。修学館で行われた歓迎式典では、ホストファミリーを努める生徒が参加し、お互いの自己紹介を行い握手が交わされました。（写真：歓迎式典）

歓迎式典後は、両校の生徒と一緒に給食を囲み、お互いまだ緊張しながら英語やジェスチャーを交えつつ会話を楽しんでいました。

午後からは、理科の授業に参加し真剣な表情で実験に取り組んでいました。（写真：授業参加）

体育館で全生徒によって行われた全体交流会では、生徒会役員がスクリーンで写真を用いて学校の行事や部活動等を紹介しました。続いて、吹奏楽部による歓迎演奏では、訪問団の生徒がうれしそうに傾聴している姿が見受けられました。（写真：全体交流会）



歓迎式典



授業参加



全体交流会

ホームステイでは、一緒に花火やゲームを楽しんだようです。うまくコミュニケーションをとれるか心配そうでしたが次の日は、すっかり仲を深め連絡先などを交換している姿がほほえましく感じられました。今後もこのような友好交流が、次世代を担う子供たちの間で続けられていくことを期待しています。

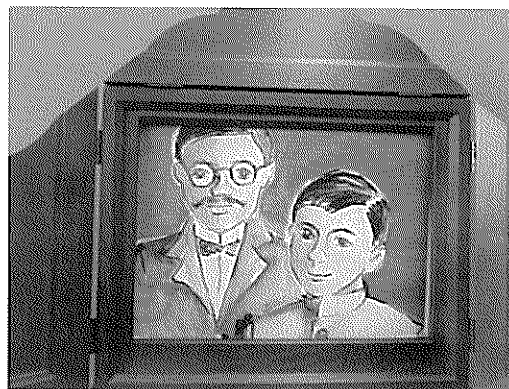
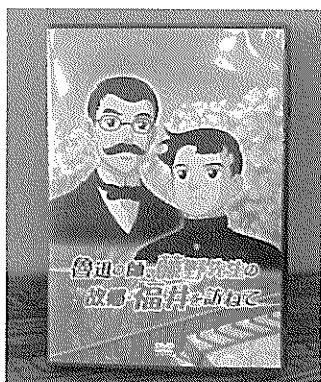
## 「藤野先生と魯迅」の紙芝居ができました！

あわら市と紹興市の更なる友好交流を進めていこうと、この度藤野巖九郎と魯迅の出会いを描いた紙芝居が作成されました。

この紙芝居の作成にご尽力いただいたのは、松原照代さん（福井市在住）と長谷川勲さん（あわら市在住）のお二人です。ありがとうございました。

紙芝居は、藤野巖九郎記念館に設置してあります。貸し出すことができますので使用したいときには、事前に一言お声かけください。

また、福井県が作成した「魯迅の師、藤野先生の故郷・福井を訪ねて」のDVDも貸し出しできます。このDVDは、魯迅と藤野巖九郎との師弟関係を描いた内容のアニメとなっています。ちなみに、このアニメは浙江省でも放送されました。



## 「交流ふくい」に藤野巖九郎と魯迅についての特集が取り上げられました！

今年は、福井県と浙江省が友好提携 20 周年ということで、藤野巖九郎と魯迅の関係についての特集が取り上げられることになりました。財団法人福井県国際交流協会が 3 月に発行した「交流ふくい」第 74 号という広報誌です。国籍や立場の違いを超え、互いに尊敬し合った二人の出会いと心温まるエピソード等が紹介されています。

この広報誌は財団法人福井県国際交流協会のホームページでも見られるほか、県内の公共施設に配置されていますので、ぜひご一読ください。



## 本荘公民館で水餃子作り・藤野巖九郎についての情報交換が行われました

藤野巖九郎ゆかりの地である本荘地区の男性がつどい、2 月 26 日（火）に中国の郷土料理「水餃子作り」に挑みました。講師は中国出身で藤野巖九郎記念館の案内を務めている劉冬蓮さんです。餃子の皮から手作りするというので、皮を均一に皮をのばすことやあんを包むことなど難しそうでしたが皆さん手際よく作られておられました。

中国では、大晦日「除夕」から家族が集まって餃子を作るそうです。年越しに餃子という習慣は明の時代から始まり、餃子の形が金子や銀子に似ていて縁起が良いからと言われています。「春節」当日から 5 日間かけて餃子を食べるといった伝統的な習慣なのですが、最近の都市部では、毎日餃子だけを食べ続けることは減ってきており外食を楽しんだり豪華な料理を食べたりと文化が少しずつ変化しているようです。

最後に皆で手作りした水餃子を試食し、「魯迅の師、藤野先生の故郷・福井を訪ねて」の DVD を見ながら国際交流に関する情報交換の場となりました。



本荘公民館

## 巖九郎記念館から



あわら市観光協会職員 リュウ トウレン 劉 冬蓮さん

藤野巖九郎記念館が湯のまち広場に移築し、多くの方に来館いただきました。そして、たくさんの方に藤野先生と魯迅について興味を持っていただき、とても嬉しく思っています。昨年12月、旧藤野家住宅主屋は国の登録有形文化財に登録されました。今後も、来館される方々を温かく迎え、ご案内したいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

来館者数 平成24年度 1,536名 (内中国の方 248名)  
累計 40,262名 (内中国の方 4,957名) ※平成25年2月28日現在

### 【藤野巖九郎記念館開館案内】

利用時間 午前9時～午後6時  
休館日 火曜日(その日が祝日の場合その日以降の最初の平日)  
12月28日～翌年1月3日  
入館料 200円(高校生以下無料)  
位置 あわら市温泉1丁目203番地(湯のまち広場内)  
アクセス えちぜん鉄道湯のまち駅から徒歩1分  
北陸本線 JR 芦原温泉駅から車で10分  
小松空港から車で60分  
電話 0776-77-1030



### 〈平成24年度の主な事業内容〉

平成24年  
4月23日 あわら市日本中国友好協会役員会(文化会館)  
5月24日 あわら市日本中国友好協会総会(文化会館)  
6月9日 NPO法人福井県日本中国友好協会 通常総会(福井県職員会館ビル)  
8月12日 日中国交正常化40周年記念式典  
8月16日 紹興市文理学院附属中学校友好訪問団受入  
(団長 章華民副校長 一行16名 ~8月18日)

平成25年  
1月17日 2013年新春講演会・懇親会

### ご報告

#### 第27次あわら市日本中国友好親善少年使節団、第4次福井県立金津高等学校日中友好姉妹校訪問団派遣の中止について

本年、予定されていた3月13日から18日までの中学生12名、高校生6名及び引率者6名の使節団について、訪中の準備を進めて参りましたが、中国の大気汚染源の微小粒子状物質「PM2.5」の問題が懸念され、今回の訪中を断念せざるを得ない状況となりました。

編集後記 今回の訪問団の派遣中止については、とても残念ですが昭和58年から始まった紹興市との友好都市交流が今年で30周年を迎えます。今後、友好の絆が一層深まっていくことが期待されます。